

© 発行 中京大学  
 〒466-8666  
 名古屋市昭和区八事本町101-2  
 ■広報部  
 TEL. 052-835-7135  
 ■スポーツ振興室  
 TEL. 0565-46-6935  
 http://www.chukyo-u.ac.jp



# 中京大学スポーツ

学術とスポーツの真剣味の殿堂たれ

2017(平成29)  
 3月10日  
 号外

# 堀島選手 2冠達成

## 世界選手権 男子モーグル・デュアルモーグル



8日のモーグルでは、予選をトップで通過した堀島選手は18人による決勝1回目で果敢に攻め、難度の高いエアーを決めて2位につけた。そして上位6人で争う決勝2回目。スタートから他の選手を寄せ付けないスピードで瘤をクリアし、高難度のエアーも見事に着地を決めた。スピー

ドでも最速の21秒51をマークするなど、ひと際光る滑りを見せた。デュアルモーグル(非五輪種目)は2選手が並走して勝ち抜けを競う。9日の試合で堀島選手は卓越した勝負強さを見せ、トーナメントを順調に勝ち上がり、前日に続いて再び世界王者となった。

# 日本人男子初の快挙

フリースタイルスキー・モーグル男子の堀島行真選手(スポーツ科学部1年、岐阜第一)が、スペイン・シエラネバダで3月8日開幕したフリースタイルスキー世界選手権大会で、初優勝した。翌9日のデュアルモーグルでも金メダルを獲得して2冠を達成。日本男子の世界選手権優勝は史上初という快挙となった。同大会は、2018年平昌冬季オリンピックの代表選考を兼ねており、堀島選手が平昌五輪代表に選ばれる可能性が高まった。



# 来年の平昌五輪代表へ

写真上は、8日のモーグル優勝で金メダルを掲げる堀島選手(ロイター/アフロ)。写真下は、果敢に攻める滑走を見せた堀島選手(佐藤浩之/アフロ)

堀島選手は、2月下旬の第8回冬季アジア大会(札幌市)では、デュアルモーグルとモーグルで2冠を達成しており、その勢いをそのまま世界選手権でも発揮した。アジア大会前に行われたワールドカップ(W杯)では、第8戦で6位に入賞するなど活躍し、世界

選手権代表に選ばれていた。昨季の高校生時代にW杯デビューした堀島選手は、その初戦のデュアルモーグル3位入賞するなど活躍し、国際スキー連盟の「ルーキー・オブ・ザ・イヤー」を受賞している。今季もW杯の男子日本代表(5人)に選ばれ、開幕前の

中京大学スポーツのインタビューでは、「オリンピックこそが一番の目標」と平昌五輪をにらみ、「夏のトレーニングもしっかりと積んできました。今季は世界選手権もあり、上位を狙いたい」と話していたが、その世界選手権で見事に